

令和 6 年 9 月 1 7 日

人吉市議会議長 宮原 将志 様

総務文教委員会委員長 松村 太

「市民と議会の意見交換会」実施報告書

このことについて、「市民と議会の意見交換会」を実施しましたので、人吉市議会「市民と議会の意見交換会」実施要綱第 8 条第 1 項の規定により提出します。

開催日時	令和 6 年 8 月 1 9 日（月） 1 3 時 3 0 分～ 1 5 時 3 0 分
会 場	人吉市役所 4 階 議会会議室
出席議員	【委員長】松村 太 【副委員長】池田 芳隆 【委 員】川上紗智子、平田 清吉、宮原 将志 豊永 貞夫（記録者）
団体名	カルチャーパレスを支える会
参加人数	9 名
テーマ	カルチャーパレス大ホールの今後について
意見交換会の概要	支える会会長：私たちはコロナ禍や、令和 2 年 7 月豪雨災害を克服して、1 日も早くカルチャーパレスを全館使えるように令和 3 年 2 月から活動をしている。 5 年ぶりに犬童球溪顕彰音楽祭が、全プログラムで復活することになり大変喜んでいるが、スポーツパレスでの開催で、カルチャーパレス大ホールが使えないのが非常に残念。1 日も早く大ホールを補修して使えるようにしていただきたいと考えます。 先日、市長との懇談の場を持ちましたが、市長からは補修よりも建て替えという話がありました。県の建て替えの指針によりますと、耐用年数 90 年と書かれています。カルチャーパレスの場合、あと 50 年もあります。国や県の了解が得られるはずがありません。もちろん市民の同意も得られないでしょう。 委員長：公共施設が十分に回復できない部分については、市議会としましても非常に心苦しく思っている。改めて、皆様からご意見を頂戴し、市長をはじめ執行部に対してしっかりと、このカルチャーパレス、

そして文化や伝統を次世代に引き継ぐように検討をさらに進めるように、皆様からアドバイスをいただきたい。

支える会意見：小ホールは改修を施していただいたおかげで、一昨年4月から使用可能となり、表現者にとっては舞台の狭さなど、制約がありながらも各種団体は積極的に利用しています。

一方、大ホールの長期にわたる休館により、本来の芸術文化の発表の場や鑑賞の場としての使用ができていません。

老朽化は今も進んでおり、補修せず、休館が続くことは、貴重な市の財産を放棄することになるのではないのでしょうか。

ひいては人吉球磨の文化面、経済面のダメージや県内でも地域格差が生まれるのではないかと懸念しています。

昨年の、支える会が提出した陳情は趣旨採択となりました。その後、支える会が市議会へ出しました要望書は、カルチャーパレス大ホール客席天井落下防止工事の早期実施についてと、客席天井の応急修理に特化したものとなっています。支援し具体的なアクションを促していただきたいです

意見：スポーツパレスでの犬童球溪顕彰音楽祭学校発表会を実施して、4年ぶりに学校発表会が実施できたことは大変ありがたい。音楽祭の実施にあたって、カルチャーパレスからスポーツパレスに運ばなければならないものが多く、教育委員会の多くの労力を要した。

その中でも、ピアノの運搬については特に気を使い、運搬後に調律が必要になる。また、音響問題は、一番のネックである。カルチャーパレスのような演奏を目的とした会場には反響板があり、マイクを通さなくても、会場全体に演奏が響きわたる。

しかし、スポーツを目的とした体育館では、反響板はもちろん設置できず、広々とした場所で、マイクなしの音声は届かない。

1日も早いカルチャーパレス大ホールの改修をお願いしたい。

意見：市民劇場も、労音にも創立以来ずっと入っております。それとともに、人生を送ってきたという感じです。

元気なときは自分たちで熊本や、福岡ぐらいいまで見に行ったりできましたけれど、80歳過ぎましたらどこに行くことも、カルチャーパレスもままならない状態です。私の周りにもたくさん同じ年代の人がおりますが、もっと見たいって言う人もいます。

本当に世界的に活躍している音楽家の方、あるいは日本でも優秀な素晴らしい演劇を見せてくれる方、それからいろんな文化活動で活動

し、有名な方たちが向こうから来てくださるということのありがたさ
をしみじみと、この頃考え思っています。

1日も早い開館を願っています。

意見：人吉はとても自然豊かで、歴史と文化もあるいい所に来たなと
思っています。こういう田舎なのに、お芝居が見られる市民劇場があ
って、移住してきたその日に市民劇場に入り、すぐに労音にも入り、
映画の会とかにも誘っていただいて、本当に文化的なものに触れるこ
とができる、田舎にいながらも、都会と同じような文化に接すること
ができて、いい所に来たと思っています。

そしてこの水害があり、カルチャーパレス大ホールが使えなくな
りました。市民劇場の九演連（※）の大きな劇団が来て本格的なお芝居
ができていない。

もう1つ思ったのが、八代市ではお芝居を市が主催している。市民
劇場でもない子供劇場でもない八代市が主催となっていた。ぜひ人吉
市の総務文教委員の方たちにも頑張っていただきたい。

（※）（九州演劇鑑賞団体連絡会 略称:九演連）

意見：昨年と一昨年、文化協会の文化祭の実行委員長をさせていただ
きました。その立場で申しますと、昨年も一昨年も小ホールでの開催
で、本来は大ホールで発表するんですけど、小ホールでの発表でし
た。上手から出て上手に引っ込むということになりますと、大混雑す
るんです。次に出る人たちが待っていますので、演奏や発表が終わっ
て出ようとする次の人たちが待っている。そこで大混乱が起こるん
です。大ホールの場合は、そこが十分に余裕がありました。

文化というのは発表の場がなかったりすると、それが消失していく
恐れがあります。消失しないまでも衰えていく。これは大変もった
いがないことで、元来ある人吉のよさまでも失ってしまうものではないか
と思いました。

委員長：1日も早く、方向性を執行部、行政側には示していただいて、
皆様と一緒にそれに1歩1歩近づいていくような建設的な意見交換が
できるように我々も努めていきたいと思っております。

文化、伝統が、人吉は日本遺産をもらって今一生懸命頑張っている
ところでもあり、市民の皆さんと一緒に生かしていけるよう文教を担
当する委員会として執行部に働きかけていきたいと気持ちも新たに
しておりますので、これからまた励んで参りたいと思います。